

しぐら 春の祭典

4月19日、穏やかな春の日差しのもと、集落の駅 神楽にて「しぐら春の祭典2026」が開催されました。

早朝から、中学生のボランティアが参加し、会場設営や運営の補助を通して祭典を支えてくれました。主催者の方からも「中学生がボランティアとして参加してくれるので、大変助かっています」と、感謝の言葉をいただいています。

当日は、青垣中学校と氷上西高等学校の吹奏楽部によるオープニング演奏で幕が開けました。飲食店の出店も多数あり、地域のこどもから大人まで、たくさんの人でにぎわう楽しいひと時となりました。

